

国際シンポジウム「東アジアの植物多様性と保全」開催について

(庶務幹事 五百川)

日本，中国，韓国の植物分類学会共催の国際シンポジウム「東アジアの植物多様性と保全」開催についてのお知らせです。

3月の総会時にお知らせした日程が，諸般の事情により変更となっておりますので，ご確認下さい。

国際シンポジウム 東アジアの植物多様性と保全 開催のお知らせ

2007年8月にソウルで開かれた相談会で，日本，韓国，中国の分類学者の連帯を深めるため，持ち回りで国際シンポジウムを開催することが決まりました。これに従い，第1回のシンポジウムを下記のように札幌で開きます。講演者は日・韓・中および近隣国の研究者に実行委員会から委嘱しますが，まだ決定しておりませんので，テーマに沿った発表が可能な方は実行委員会までご連絡ください。また，ポスター発表を公募しますのでぜひご参加ください。なお，募集の詳細は近日中に植物分類学会ホームページに掲載し，メールでも連絡します。夏期は宿が取りにくいので，早めに予約されることをおすすめします。

記

国際シンポジウム 東アジアの植物多様性と保全日時：2008年8月2日（土）場所：札幌市北区北10条西8丁目 北海道大学理学部5号館大講堂（300名収容）主催：日本植物分類学会，（社）日本植物園協会プログラム（仮）：10:00～12:00 口頭発表4件【東アジア各国の植物多様性保全の現状】13:00～14:30 ポスター発表 14:30～17:30 口頭発表6件【国境を越えて分布する東アジアの絶滅危惧種（群）に関する研究】使用言語：英語参加費：3,000円（当日払い）質問・連絡先：

「国際シンポジウム 東アジアの植物多様性と保全」実行委員会 幹事 山下 純
実行委員長 邑田 仁
メールの件名に，「植物多様性シンポ」とご記入下さい。